

チームで

Challenge千代田

令和2年11月13日 第7号
<http://www.chiyoda-e.kofu-ymn.ed.jp/>

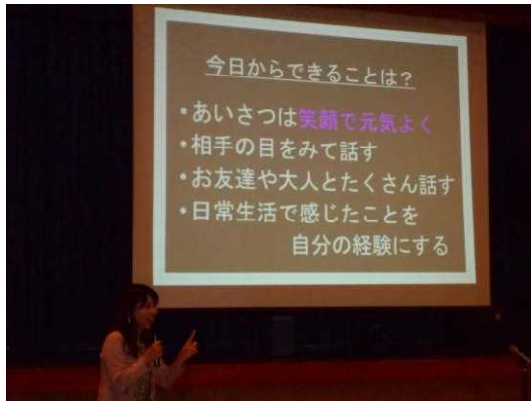
甲府市立千代田小学校
甲府市下帯那3034-2

電話：055-251-8059
FAX：055-251-8067
発行：校長 廣瀬 正純

甲府ドリームキャンパス・PTA健康文化部講演

UTYのアナウンサー小田切いくみ先生来校

10月23日(金)に甲府ドリームキャンパスを活用し、PTA健康文化部の事業として、UTYの小田切いくみアナウンサーの講演会がありました。小田切アナウンサーは、アナウンサーになったきっかけやアナウンサーの仕事についてわかりやすく説明してくれました。その後、オータムフェスタにむけて、子ども達の発表がよりよいものとなるように、子ども達全員が発声・滑舌の練習をしました。



そして、3年生と6年生の二人が代表してオータムフェスタの原稿を発表とそれぞれにアドバイスをしてくれました。アドバイスを受ける前と後で、発表が変化しうまくなっていることが、聞いている私たちにもわかりました。感染症対策のなかで、いつも通りにできないものが多いのですが、子ども達の講演を聞く姿を見ていると、オータムフェスタに向けて、楽しみながらもいい勉強ができていたと感じました。(参加予定ではなかった、樋口市長さんからもご挨拶をいただくことができました。甲府市の支援がなければ学校独自でこのような講演会を開くことは不可能です。甲府市の学校への支援に感謝したいと思います。ありがとうございました。)

講演会の後、校長室で小田切アナウンサーとお話しをする



も達にお土産までいただきました。ありがとうございました。

CAN 読み聞かせ

10月19日に2回目の読み聞かせがありました。(年間予定 7/6、10/19、11/16、12/21) 読み聞かせにご協力いただける保護者の皆さんありがとうございます。子ども達にとって、楽しみの時間です。各教室をまわってみました、熱心に聞き入っていました。これは読む方のうまさも理由であると感じました。



陸上記録会

10月27日に陸上記録会を校内で行いました。普段なら、市内の6年生が集まって行われるのですが、今年はコロナの予防のため校内で記録会を実施しました。6年生全員が、走り高跳びにチャレンジし、自己新記録をめざしました。新記録は出なかった子どももいましたが、練習から本番まで一生懸命取り組んでいました。



オータムフェスタ

一分間スピーチ・音楽発表・学習活動発表会

11月1日に千代田小学校伝統のオータムフェスタ（一分間スピーチ・音楽発表・学習活動発表会）が行われました。昨年までは、一分間スピーチを6月と11月の2回行っていたのですが、コロナウイルス感染症予防のために6月は実施せず、今回全校児童がスピーチを行いました。どの子ども声の大きさやスピードを工夫し、聞き手にわかりやすいように発表していました。小田切アナウンサーに教えてもらったことを子ども達も実践できていたのではないかと思います。

私が感心したことがいくつかあります（中学校の国語の教師としてみています）。まずどの子どもも文章の構成がしっかりしていました。例として、文章が時間の流れで書いてありました。これは聞き手にはわかりやすい文章となります。また、書き言葉と話し言葉の区別をしないと書き言葉ではわかって、スピーチではわからない言葉というものがあります。そこをわかりやすく説明できています。ひとつの文が短いのも、話すときには必要なことです。こういうことができるのは伝統だと思います。また、子ども達のなかに、問いかけや呼びかけの言葉を入れている子どもがいました。スピーチならではの言葉です。すばらしいと思いました。発表後の質問や意見にも上手に答えていました。

音楽発表は、今年は練習する機会や時間も少なく、曲として仕上がるのが大変でした。ぎりぎりまで練習を重ね、本番は見事な合唱、演奏でした。少ない人数で行うため、一人一人の声や楽器が大切になります。自分のパートをしっかりと声を出したり、音を出したりすることが必要となります。そういう意味では、子ども達のプレッシャーも大きかったのではないかと思います。しかし、こういう経験を通してこそ、成長できるものもあります。

学習活動発表会は、各学年ごとの工夫を凝らしたものとなりました。劇や教科や総合で学習したものの発表で学年の特徴が出ていました。



よく質問や感想も出ました。また、それに対して答えることができていたことも立派です。

